

# 福生市 内水ハザードマップ



福生市では内水ハザードマップのほか、防災マップを作成しています。また、市では年1回福生市総合防災訓練を行っています。

**福生市**  
Fussa City  
〒197-8501 東京都福生市本町5 代表電話：042-551-1511  
福生市ホームページ <https://www.city.fussa.tokyo.jp>  
福生市都市建設部 道路下水道課 下水道グループ 令和5年3月

福生市公式キャラクター「たっぴー☆☆」

## 内水ハザードマップ

内水ハザードマップとは、大雨時に想定される下水道や水路に起因した浸水範囲や浸水深の情報をまとめたマップです。住民の皆様は内水ハザードマップをご確認いただくことで、下水道や水路からの浸水に対する備えを万全にし、災害発生時に被害を最小限にすることを目的としています。

### 内水氾濫と外水氾濫(洪水)の違い

内水氾濫	外水氾濫(洪水)
その場所に降った雨水が、道路側溝や下水道、水路等では処理しきれなくなったときや、川の水位が高くなり雨水を排水できなくなったときに、マンホールや雨水ます等からあふれてしまう現象です。過去に浸水のあった箇所は特に注意しましょう。	大雨で川の水量が増え、水かさが増して堤防を越えたり、堤防を決壊させて川の水が外に流れ出てしまう現象です。氾濫が起こると急激に水位が上がるため最大の注意が必要です。

### 雨の強さと降り方

降っている雨を観察することで、大体の雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるよう、雨の降り方とその状況を知っておきましょう。

降り方	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量(mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上～
状況	●ザーザーと降る。 ●地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 ●雨の音で話し声が良く聞き取れない。	●どしゃ降り。 ●傘をさしていてもぬれる。 ●ワイパーを速くしても見づらくなる。	●バケツをひっくり返したように降る。 ●道路が川のようになる。	●滝のように降る。 ●ゴーゴーと降り続く。 ●傘は全く役に立たなくなる。 ●車の運転は危険。	●息がしなくなるような圧迫感がある。 ●恐怖を感じる。

## 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民のみなさんが取るべき行動	福生市からの情報	警戒等	キキクル	指定河川洪水予報
5	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる	緊急安全確保 ※市が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。	大雨特別警戒	災害切迫	氾濫発生情報

### 警戒レベル4までに必ず避難!

警戒レベル	避難指示	土砂災害警戒情報	危険	氾濫危険情報
4	速やかに避難 危険な区域の外や少しでも安全な場所に速やかに避難			
3	土砂災害警戒区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は避難準備が整い次第避難行動開始、高齢者等の方は速やかに避難	大雨警戒洪水警戒	警戒	氾濫警戒情報
2	ハザードマップ等により、災害が想定される区域や避難所、避難経路等を確認し避難行動の準備	大雨注意報洪水注意報	注意	氾濫注意情報
1	災害への心構えを高める	早期注意情報		

### 避難行動とは

避難行動には、自宅外の安全な場所へ移動する「立退き避難(水平避難)」と、自宅の2階など屋内でより安全な場所へ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があり、地域や状況によって避難の方法は異なります。特に、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中で被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。

#### 立退き避難(水平避難)

避難所など

河川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難(水平避難)は災害が発生する前に行うことが原則です。

#### 屋内安全確保(垂直避難)

屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保(垂直避難)をしましょう。

### 情報入手先

#### Push型の情報

福生市などの行政から市民のみなさんに伝える情報です。

- 防災行政無線 042-539-2061
- 緊急速報メール、エリアメール
- ふっさ情報メール

#### Pull型の情報

市民のみなさんが自分で入手する情報です。

- 国土交通省 川の防災情報
- 気象庁地方気象台 ホームページ
- NHK データ放送
- 東京都水防災総合情報システム

## 風水害時のわが家の避難行動

家族でハザードマップを使って、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動」について話し合い、必要項目を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。

名前	電話番号	必要事項(常備薬等)	避難の際、支援してくれる人
			名前:
			電話:
			住所:

■ハザードマップを見て自宅周辺を確認

必要項目に記載し、☑にチェックしましょう。

自宅が浸水想定区域内にある場合、最大浸水深は: m	自宅が土砂災害特別警戒区域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
	自宅が土砂災害警戒区域内にあるか <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない

■避難するタイミング、避難する場所

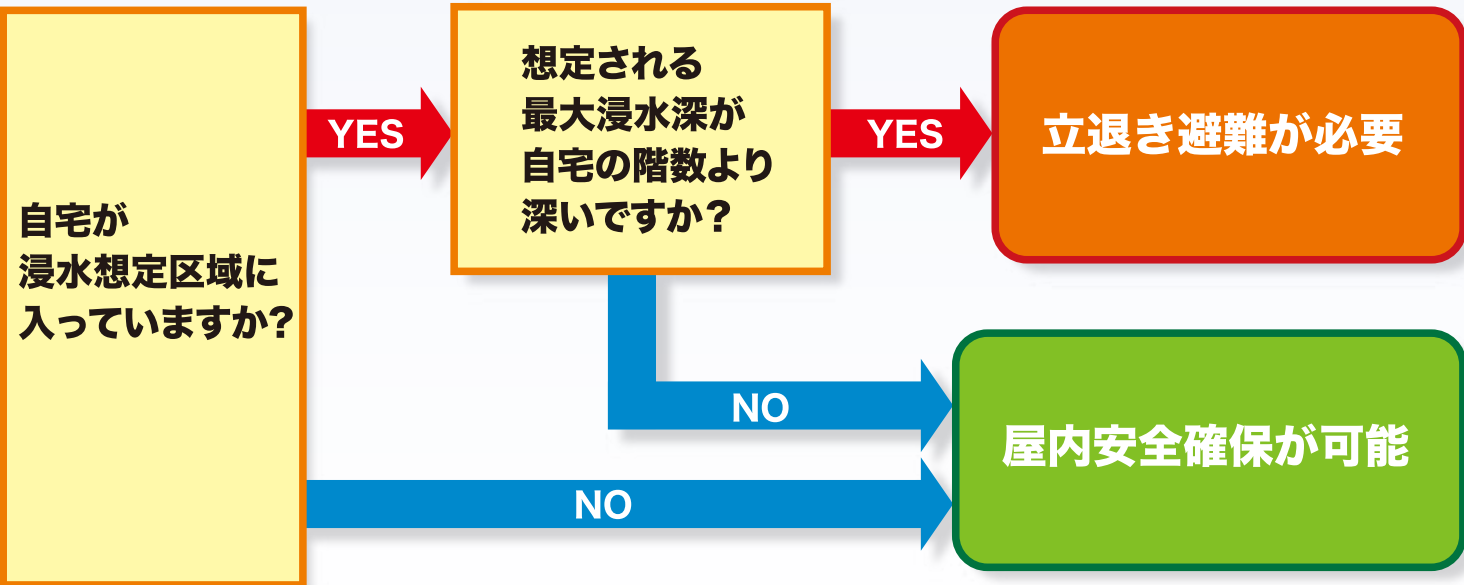
実際に避難するときどこへ避難するのか、危険を感じたらどこへ逃げるのか考えてみましょう。

●風水害に関する情報を収集し、危険を感じたり、避難情報を入手したらわが家は、自宅に待機し、状況に応じて垂直避難します。 水平避難します。(※むやみに外出せず、情報収集に努める) 移動時間: \_\_\_\_\_

●水平避難の途中で危険を感じたら、\_\_\_\_\_へ緊急的に垂直避難します。 移動時間: \_\_\_\_\_

※近隣の頑丈な建物など、より安全な場所へ避難しましょう。外水氾濫、土砂災害は同時に発生する可能性がありますので、他のハザードマップも合わせて確認しておきましょう。

### わが家の避難行動を確認しましょう。



## 家庭で出来る浸水対策

- 屋根**
  - アンテナ、トタン、瓦は固定されていますか?
- 雨どい**
  - 樋ごみは必ずれや塗装のはがれ、腐りはありますか?
- 窓**
  - 窓枠、雨戸のがたつきはありませんか?
- 外壁**
  - 壁に亀裂はありませんか?
- その他**
  - 庭木には添え木をしていますか?
  - ブロック塀はくずれそうにないですか?
  - プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定していますか?
- 排水溝**
  - 排水溝にごみや土砂が詰まっていますか?
- 家財**
  - 濡れて困るものは、あらかじめ高い場所へ移動していますか?

### 非常持ち出し品

非常持ち出し品(例)

携帯ラジオ(防災ラジオ)	懐中電灯・予備の乾電池	飲料水	スプーン・はし・カップ	笛(ホイッスル)	非常食(3日分)	ナイフ	ティッシュペーパー・トイレペーパー
ライター・マッチ	簡易トイレ	生理用品	手ぶくろ	マスク	下着・くつ下	救急薬品・常備薬	現金(硬貨も)
タオル	保険証・免許証・連絡のコピー	筆記用具・ノート(油性マジックなど)	雨具	毛布又は寝袋	リュックサック	ヘルメット・防災頭巾	ビニール袋

備蓄品(例)

食料品の一例  
レトルト食品、缶詰、インスタントラーメン、バス炊飯、調味料、乾物、長期常備で保存できる野菜、フリーズドライの野菜、ドライフルーツなど

食べたら 買い足す

## 避難時の心得

- 正確な情報収集と自主的な避難を**  
ラジオ・テレビ・インターネットで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意を**  
危険が迫ったときには、市や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。
- お年寄りなどの避難に協力を**  
お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病気の人の避難に協力しましょう。
- 浸水している場所は注意が必要**  
浸水している場所は側溝やマンホールのふたが外れた箇所などに転落のおそれがある危険です。長い棒などで確認しながら歩きましょう。
- 車で避難は控えて**  
自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別な場合を除きやめましょう。また、水防活動の妨げになりますので、堤防や道路に自動車を放置しないようにしましょう。
- 万が一、逃げ遅れたら**  
50cm(大人のひざ程度)の水深があると大人でも歩行が困難となります。水深が深い場合は、自宅や建物の高いところに階段を使って避難しましょう。

## 日頃から備える—マイ・タイムライン

台風などの風水害やそれに伴う土砂災害は、あらかじめ予測できる災害です。災害から命を守るために、あなたや家族が状況に応じた避難ができるよう、事前に確認しておきましょう。

**1 警戒レベル1**

かなり大型の台風みたいだ。うちは川が近くから心配だな。

**2 警戒レベル2**

台風が来て、事前にやるべきことを確認しておこう。

**3 警戒レベル3**

このままじゃ、台風が直撃だな。自主避難も考えなくては。

**4 警戒レベル4**

無事避難できてよかった! 福生市内では川の氾濫や土砂災害が発生しているみたいだな。

**行動のポイント**

**情報の収集**

- テレビ等で天気予報を確認
- インターネットで気象情報を収集

**身の回りの確認**

- ハザードマップで家などの災害リスクや、避難所、避難経路を確認
- 防災グッズや家族の必要な物を準備(不足があれば買い出し)
- 家族全員の今後の予定を確認(退出する予定がある場合はキャンセルも検討)

**安全確保、避難準備**

- 家の浸水しそうな所には土のうを設置
- 家の周りの側溝を掃除
- 家の周りの風で飛ばされそうなものを片付ける
- 1階が浸水する恐れがある場合は家財を2階にあげる
- 携帯電話の充電

**気象庁: 防災気象情報と警戒レベルとの対応について**  
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou-know/bosai/alertlevel.html>

**避難開始**

- テレビ、インターネットで河川の水位情報や気象情報に注意
- 福生市からの避難情報に注意
- 浸水や土砂災害が想定されない場所の避難所に避難を開始
- 夜間ではなるべく明るいうちに避難を開始

**避難生活**

- 避難所に着いてからも、ラジオや携帯電話から情報を収集
- 雨が止んだからといってすぐに帰宅するのではなく、周囲や川の水位の情報に注意